

受付	令和 4年 11月 24日
	午前・午後 10時 35分

一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 11月 24日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 勝山 正弘

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
1.交通弱者への補助金制度について	<p>第6次高山村総合計画の公共交通機関の利用状況の確認とコスト面での必要性の問題について、現在、対応策の検討をいただいていると思います。交通弱者への負担軽減として村は補助していますが、さらに一步進めて、高校生の通学支援見直しおよび高齢者の自動車免許証返納者に対する助成制度を検討していただきたい。</p>
	<p style="text-align: center;">質 問 要 旨 と 質 問</p> <p>1. 特に高校生の通学への補助は、路線バスに限定しているが、自転車での通学者もおり、電動アシスト付き自転車を購入する場合、負担軽減として購入の補助金の検討をお願いしたい。</p> <p>2. 子育て支援の一環で、電動アシスト三輪車の場合も補助の対象としている自治体もあるが、村としてはどう考えるか？</p> <p>3. 高齢者の自動車免許証の返納者に対し、シニアカー購入希望者へは障害者と同様に、補助金の対象にしてほしい。さらに障害認定はされていない高齢者の移動支援としてもシニアカー購入補助金制度を、他の自治体同様実施してほしい。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。

質問事項	質問の趣旨
2.公民館の改修検討について	<p>老朽化した高山村公民館の改修について、検討員会を設置して、年内に方向性を確定したいとのことだが、令和5年の設計の予算化を起こす前に、図書室を残すのではなく、図書館として独立分離して考えたほうが良いと思われるがどうか？</p> <p style="text-align: center;">質問要旨と質問</p> <p>公民館の改修において、現状の図書室を残さないで、別棟で分離し、図書館を新設する選択肢もありと思うが、村としては考えたか？</p> <p>① 図書館用地は公民館と隣接する元歯科医院跡地を利用し、平屋建てにすることで、使いやすく親しまれる学習・憩いの場になると思われる。</p> <p>② 図書室の移動で公民館の狭い空間を、広く使いやすい利便性のある公民館になれるのではないか？</p> <p>③ 費用面では、公民館改修費用を削減し、公共図書館の設置においては、国の各種補助金、交付金が使えるため、独立分離したほうが賢明と判断するがどう考えるか？</p> <p>④ 公民館および図書館の設計デザインはコンペスタイルで、工夫に満ちた建物で費用を抑えたものにしてほしい。(公募による設計デザイン)</p>
質問事項	質問の趣旨
3.次世代自動車購入補助事業の取組みについて	<p>カーボンニュートラルの実現に貢献する電気自動車の開発は目覚ましく、自動車各メーカーは脱ガソリン車化が進んでいる。ゼロカーボン社会の実現を目指す中、電気自動車の購入については国の補助金のほか、各市町村でもクリーンエネルギー自動車導入補助事業として対応している。高山村でも「地球にやさしい住宅用エネルギー設備等設置費補助金」の交付は実施しているが、住宅用（太陽光発電システム、蓄電池システム）に加え、自動車用の補助金交付が必要と思われる。</p> <p style="text-align: center;">質問要旨と質問</p> <p>令和5年度より、住宅用（太陽光発電システム、蓄電池システム）に加え、自動車用（本体、V2H）の補助金交付をお願いしたい。</p> <p>電気自動車は、エンジンがなく燃料を燃やすことがなく走るから、排気管がついていません。CO₂や大気汚染物質の排出はゼロです。</p> <p>『豊かな自然と共存する安全・快適な村』を目指し、「日本で最も美しい村」連合に加盟しているため、率先して電気自動車普及は必要であり、助成も不可欠と思われる。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。